

一月(睦月)

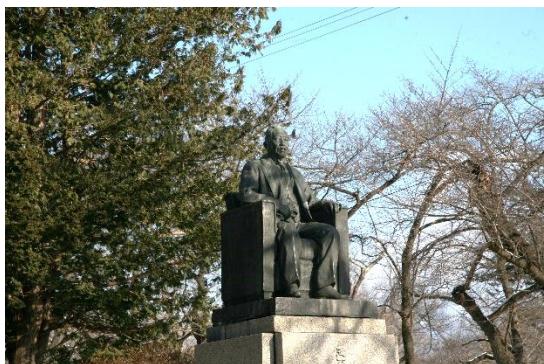
高野長英記念館の風景

折り合いと見通し

穏やかで 静かな新年 令和8年を迎えました 公園周辺は初詣で訪れる家族連れやご夫婦、帰省や旅行でお見えになった方々で賑わっています そんな光景を目にし一層ご多幸を願わざにはいられません 特に多様化社会において 自らの思惑と個人の尊厳との折り合い、そして私利私欲にならないよう将来の有様を見通せる社会 自分でありたいと新しい年を迎え あらためて感じています 【撮影：1月4日】



*江戸幕府の鎖国政策から将来の日本を予見し、開明化を願った高野長英



*軍国主義国家と国際連盟の間に入り、国際協調を目指し折り合いをつけようと努めた斎藤實



*台湾、満州の経済基盤を図り、関東大震災後の東京復興、そして将来の経済大国日本を見通し続けた後藤新平

やや混沌としている世の中において、三偉人の業績に学ぶべきことが多々あるような気がいたします。